

No.52

令和7(2025)年2月1日発行

主な内容

特集 追跡!あの一般質問
どうなったの?.....2~3

皆さんの声を議会へ
(一般質問).....4~7

主な議決結果.....7

傍聴してみませんか.....8

たきかわ 市議会 だより

「たきかわ市議会だより」をアプリで読めます!

 マチイロで検索 (iOS・Android 対応)



~第16回議場コンサート~

令和6年12月9日(月)、滝川市議会議場において第16回議場コンサートが開催され、滝川市立東小学校合唱部の皆さん(12名)が歌声を披露してくれました。

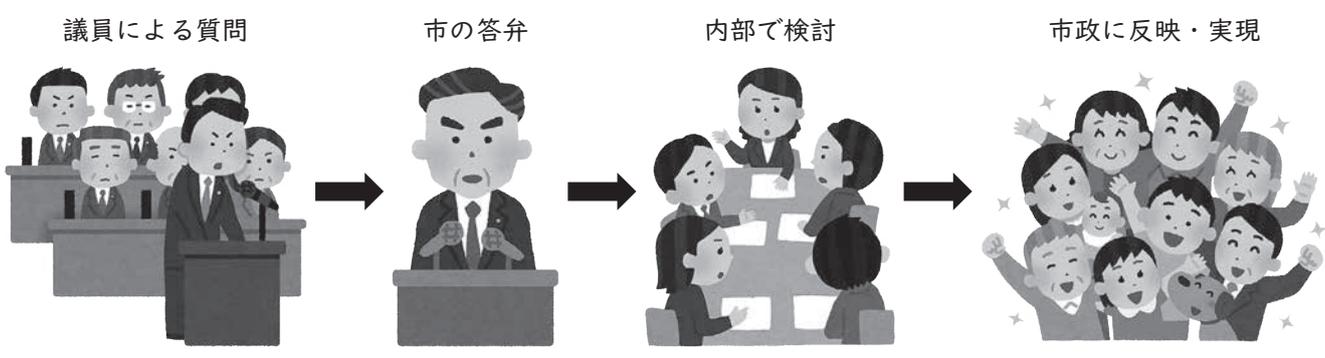


特集 追跡! あの一般質問 怎么样了の?

我々議員が行った一般質問によって皆さんの暮らしはどのように変化したのでしょうか。少子高齢化の進展や地域経済の活性化など地域を取り巻く様々な課題に対し、継続的に訴えたことによって実現した政策があります。その中でも身近な政策をピックアップしてご紹介します。

【一般質問って何?】

定例会において、議員が市の施策などについて報告や説明を求めたり、質問することをいいます。



住民票等のコンビニ交付

問 マイナンバーカードの全国的な普及により、コンビニで簡単に住民票などの証明書を取得することが可能となった。

転入・転出される方への利便性、市民サービスの向上、市役所窓口業務の負担軽減など、メリットは多く、制度の導入が必要だと考えるが、市の見解を伺う。

答 コンビニ交付の問い合わせは多く、市民の利便性の向上および、窓口の混雑緩和、待ち時間短縮など、転入・転出される方にとって、コンビニ交付導入のメリットは大きいと考えています。市では、市民の利便性向上や市役所内部の業務効率化によるさらなる行政サービスの向上を目的に、自治体DXを推進していくこととしています。

このことから、コンビニ交付導入についても、行政手続きや窓口のあり方、各種料金の支払いの多様化などとあわせ、国の交付金等の活用も視野に検討を行っていきます。

※令和4年第1回・第3回・第4回定例会
令和5年第1回・第2回定例会より

追跡

令和6年1月9日より コンビニ交付開始!

- 滝川市高度情報化推進職員会議を立ち上げる。
- 滝川市DX推進計画の策定(令和5年7月)。
コンビニ交付の本格導入に向けた検討が進められる。
⇒コンビニ交付の開始

《サービス内容》

- サービス利用可能時間 6時30分～23時
- 利用できる店舗
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート ほか
- 対象となる方
滝川市に住民登録がある方、滝川市で印鑑登録をしている方、滝川市が本籍地の方
- 取得できる証明書
住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部(個人)事項証明書、戸籍の附票の写し、所得・課税証明書(現年度分)
- 必要なもの
マイナンバーカード(利用者証明用電子証明書の暗証番号が必要)又はスマートフォン(スマホ用電子証明書搭載のもの)

【担当】市民課 戸籍住民係 28-8015(直通)



おくやみ窓口

問 ワンストップでの対応が可能となるおくやみ窓口を設置することで市民の立場に立った行政窓口の効率化を目指し、より一層の市民サービス向上を提案する。

おくやみ窓口および設置に対する考えを伺う。

答 おくやみ窓口を設置する場合、取扱業務が複数課にわたるため、専用スペースの確保や職員の配置、システム等の整備、業務体制の確立など、全庁的な問題としての検討が必要となります。

行財政改革を進める中で、少ない職員数で行政運営を行っている滝川市の現状においては現在の方法が最適だと考えております。

現在、市民課では、「窓口のご案内」の内容を、より充実したものに見直したいと検討しており、引き続き、先進自治体の良いところを参考に、ご遺族に寄り添いながら、分かりやすいご案内に努めてまいります。

※令和3年第4回定例会、令和4年第3回定例会、令和6年第2回定例会より

追跡

令和6年11月より おくやみサポートの開始

- おくやみハンドブックの発行（令和4年10月）。
- 滝川市DX推進計画の策定（令和5年7月）。
窓口改革の中で、死亡届提出後の窓口手続き集約化が検討される。
⇒保険医療課を窓口として、おくやみサポートの運用開始。



《サービス内容》

- 各種事務手続きを1つの窓口で行うことができ、ご遺族の負担を軽減します。
- 予約制となっていますので、申請日より3開庁日以降の日をご予約ください。
- 予約は、市公式ホームページ（ページID:17358）の予約フォームまたはお電話でお申し込みいただけます。
- 予約枠〈平日のみ〉
(1) 10時～ (2) 14時～ (3) 15時30分～
【担当】保険医療課 国保年金係 28-8016(直通)

小・中学校のエアコン設置

問 夏場の気温がどんどん上昇し、北海道においても冷房を設置していないと安全に過ごせなくなるという日が近い。命に関わる問題であり、予算を使う優先順位が高いと思う。

子どもたちが安全な環境で学びの機会を得るためには、補助金なども活用しながら、できる限り早急に冷房を設置すべきと考えるが、市の考えを伺う。

答 暑さから子どもたちの身体を守るためには熱中症対策等が必要であると思っておりますが、北海道における冷房の設置率はまだまだ高くなく、滝川市は大規模改修等も遅れている状況にあるため、大規模改修を含めた冷房の設置が必要と考えております。

子どもたちには大変申し訳なく思っていますが、冷房設備の設置については、今後の財政状況等を考えながら、様々な補助金等も探り、厳しい財政状況の中でも少しでも設置に向けて努力をしていきたいと思っております。

※平成30年第4回定例会、令和3年第3回定例会より

追跡

令和6年度 エアコン設置開始！

- 総務文教常任委員会より「気温上昇に伴う市立学校における教育環境に関する要望書」が市長と教育長に提出される。
- エアコンの設置に向けての様々な検討が進められる。
⇒エアコンの設置開始



《整備状況等》

- 令和6年7月 通常学級等にエアコンを設置
滝川第一小学校、滝川第二小学校、滝川第三小学校、西小学校
- 令和7年3月 通常学級等にエアコンを設置予定
江部乙小学校、東小学校
江陵中学校、明苑中学校、開西中学校
【担当】学校運営課 新しい学校づくり推進室
28-8043(直通)

皆さんの声を議会へ



当市議会では、6月・9月・12月の各定例会において市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、執行機関からの報告・説明などを求める一般質問が行われています。一般質問は、住民から重大な関心と期待を持たれていることについて問いかけ、議員自らが提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は30分以内となっています。今議会では2日間にわたり行われ、13名の議員が質問しました。

質問者	質問項目
寄谷 猛男 (日本共産党)	滝川駅周辺整備 地域公共交通 アダプトプログラム 滝川市街路樹適正化計画 農産物加工施設 A I ドリルの取り組み状況
関藤 龍也 (市民ネットワーク)	都市計画税 公園の維持管理 小学校におけるA L Tの活用状況と管理体制 A L Tとのオンライン交流事業 日本語学校の設立
安樂 良幸 (新政会)	ふるさと納税 福祉除雪
木下八重子 (会派清新)	高齢者の運転事故防止対策
荻野 仁史 (市民ネットワーク)	滝川ふれ愛の里の空きスペースの活用 滝川市ふるさと大使の活用
好川 章 (新政会)	農業経営者の高齢化と後継者対策 介護予防の促進
山口 清悦 (新政会)	冬期間の避難所の暖房設備 滝川西高等学校特別奨励金
柴田 文男 (会派清新)	地域医療構想モデル推進区域の中空知圏域の設定に伴う基本的考え方 令和10年以降における公立高校の再編整備
三上 裕久 (公明党)	奨学金返還支援 地域医療構想モデル推進区域の中空知圏域の設定 地域おこし協力隊 妊産婦のためのタクシー利用券の配付 带状疱疹予防接種の公費助成制度の導入 R S ウイルス感染症予防ワクチン接種の公費助成制度導入
藤田 哲也 (市民ネットワーク)	ふるさと納税業務の組織体制 市立病院の持続可能な経営に向けた課題と展望 持続可能なまちづくりに向けた自治体運営 財政シミュレーション
福井 雅章 (新政会)	地域医療構想モデル推進区域の中空知圏域の設定 学校における教職員の働き方改革
高橋江海子 (会派清新)	フードロス削減 DV被害者への支援 特殊詐欺防止 保育ICTシステム 保育所入所手続き等のデジタル化 障がい児の区分判定 生理用品のトイレ個室配置の来年度の見直し 提出物のデジタル化
荒木 文一 (市民ネットワーク)	遊休施設の解体、除却 公共施設等解体撤去用地方債 除却優先順位と概ねの実施期間 遊休施設の管理に関する考え方

第4回定例会 一般質問から

文化芸術を鑑賞 しやすい施設へ



寄谷 猛男（日本共産党）



問 駅前に整備する施設について、ホールのほか多目的室にも可動式の座席を整備することが望まれるが、市の考えを伺う。

答 整備を予定する多目的室については可動式遊具によるキッズパークやパブリックビューイング、展示ギャラリーなど日常的な居場所空間である交流ロビーと一体的な利用が可能となるような平土間形式で天井高のある開放的な空間を想定しています。

一方で、ホール公演のリハーサルや控室など専用空間としての活用も想定し、音響や防音性能の配慮を考えています。そのため、演劇や映画等の活動に関しては可動式の座席により席数の調整も可能なホールの活用を考えていることから、多目的室に可動式の座席を整備することは想定していません。

平和公園の 維持管理について



関藤 龍也（市民ネットワーク）



問 立地的に滝川市の中心的公園である平和公園を指定管理すべきと思うが、考えを伺う。

答 平和公園については、業者委託により、定期的なトイレ清掃や草刈り等の管理を行っており、また、ラジオ体操の会や老人クラブなどのボランティア活動により、美観が保たれています。今後についても、ボランティア活動を担う皆様と協働の管理を継続していきたいと考えています。

問 小学校の英語授業に携わるALTの活用実態をどのように把握しているのかを伺う。

答 各学校において学級担任または外国語専科教諭の外国語授業や外国語活動等の補助、外国語教材作成の補助等で活用されていると把握しています。

福祉除雪について



安楽 良幸（新国会）



問 今年の冬は気象庁の予報では、ラニーニャ現象の影響を大きく受け、寒気が流れ込み大雪の可能性があると発表されている。本市も例外ではなく、独居の高齢者などは、除雪作業で大変な負担がかかると考える。本市における福祉除雪の対象世帯数および実施期間、実施回数等見込みについて伺う。

答 福祉除雪対象世帯数は、340世帯を予定しており、実施期間は12月から3月までの4か月間で、実施回数は述べ12,240回を見込んでいます。

問 想定していた以上の大雪となり、年度当初計画した予算に不足が生じた場合の対応について伺う。

答 そのような事態になる前に補正予算による対応も含めて協議し、対象者が困らないように対応していきます。

高齢者の運転事故 防止対策について



木下八重子（会派清新）



問 昨今高齢ドライバーによる事故が増えており、対策が急務と考えるが、市の考えを伺う。

答 認知症の早期発見や免許証の自主返納の周知に取り組んでいるほか、歩行中や自転車の運転中に事故に遭う割合も高くなっていることから様々な角度から事故防止対策に取り組んでいきます。

問 近隣市町が行っているような後付けの急発進抑制装置の購入費および設置費に対する補助金等を検討してはどうか。見解を伺う。

答 後付けの急発進抑制装置は令和3年度までの国土交通省の補助制度により、市内でもある程度普及が進んだものと考えておりますが、高齢ドライバーを取り巻く情勢の把握に努め、交通事故防止に有効な施策について検討していきます。

ふるさと大使の 活用について



荻野 仁史（市民ネットワーク）



問 ふるさと大使の活用についてどのように考えているのかを伺う。

答 ふるさと大使の皆さんには、滝川市のイベントに来ていただくのみならず、滝川市への関心や想いを持ち続けてもらうことが大事なことでありますので、引き続き連絡を密にし情報共有をしていきたいと考えています。

問 菜の花まつりやランタンフェスティバル等の大きなイベントにおいて、ふるさと大使に情報提供はしているのか。

答 大きなイベントについては広く告知を図っていただきたいと思います。また、大使の方にもお伝えをしています。また、先般経済関係の情報誌において、強く滝川市への想いを語っていただいている大使もおり、引き続き滝川を広くPRしていただければと考えています。

百歳体操の今後の 推進について



好川 章（新国会）



問 いきいき百歳体操の活動が各地域で行われている。活動状況と今後の推進方策について伺う。

答 令和5年度末の状況は、地域会場26箇所、年間延べ1,196回、参加者は実人数642人、年間延べ21,309人です。市内の介護保険事業所19箇所では要介護状態の方に重症化予防として取り組んでいただいております。今後も地域の実情や課題に応じて取り組みを進めます。

問 毎年農家戸数が減少している。市の対策について伺う。

答 高齢化等により農家戸数は減少傾向にありますが、将来的にも持続可能な地域農業に向けて、農作業環境の改善や効率化、後継者対策による就農者確保、法人経営等の対応が必要と考えています。今後も関係機関と連携を図りながら様々な方法を検討していきます。

第4回定例会 一般質問から

防災行政について



山口 清悦 (新政会)



問 北海道における冬期間の災害による避難所の暖房設備は住民の生命に関わる必要不可欠な設備である。現在、市内で指定されている避難所の暖房設備の設置状況について伺う。

答 市ではコミュニティセンターや小中学校および高校などの公共施設等28箇所を指定避難所として位置づけており、それぞれの施設に暖房設備があります。災害時には必要に応じて避難所を開設し、当該施設の既存設備活用が基本となります。また、市では発電機39台、電気不要のポータブル石油ストーブ75台、ジェットヒーター2台を備蓄し、さらに民間事業者との災害協定によるレンタル機材の確保により、各避難所の暖房設備として活用したいと考えています。

中空知圏域の医療の在り方について



柴田 文男 (会派清新)



問 新たに地域医療構想モデル推進区域に中空知圏域が指定された。今後における本市の課題と役割について伺う。

答 砂川市立病院とともに本市立病院が軸となり、今後も中空知の急性期医療を支えなければならないと考えています。構成市町の動向も踏まえ、地域医療を守っていききたいと考えています。

問 空知北学区の高校配置計画の中で令和10年以降、本市の公立高校全体の再編整備を検討とあるが、市立高校も含めることとなるのか。

答 第1回検討市民会議において北海道教育委員会から市立高校の間口調整が提案されましたが、受け入れられるものではありません。今後市民会議を重ね、間口調整の方策や高校の在り方に関する方針を見出していきたいと考えます。

人口減少社会を見据えた取り組み



三上 裕久 (公明党)



問 人口減少が進む本市において、若者の人材確保は急務の課題である。そこで、国の奨学金返還支援制度を活用し、本市に就職・居住することを条件に市が奨学金返還支援を行う制度を創設すべきと考えるが、見解を伺う。

答 令和7年度からの制度創設に向け内部協議を行っており、今後詳細を詰めていきます。

問 国の地域医療構想のモデル地域に中空知圏域が選ばれたが、その中で医療機関が再編統合する場合の財政的支援が盛り込まれた。将来を見据え自治体病院再編統合へ向け、議論形成を図るべきと考えるが、市長の見解を伺う。

答 最大のチャンスを活かし、国の財政支援を受けながら地域住民の健康と命を守るための議論形成を図っていきます。

持続可能なまちづくりに向けて



藤田 哲也 (市民ネットワーク)



問 学校の建て替えと駅前再整備を同時並行で進める方針だが、ふるさと納税の減収や病院経営の財政的課題が山積する中、現在の事業を同時進行で進めるのかを伺う。

答 同時に進行する考えに変わりはなく、滝川市公共施設個別施設計画前期計画は事業の平準化などの見直しを適時行っています。

問 駅前再整備事業に向け、財政シミュレーションが提示されない理由について、単なる一時的な遅延か、何らかの構造的な課題等が存在しているのか、原因を伺う。

答 駅周辺整備事業と市全体の将来的な財政見直しについて検討しており、市立病院の経営状況など将来の財政状況に与える影響や様々な社会情勢の変化などを見極め、その都度必要な修正や変更をしながら作業を進めているところです。

地域医療構想中空知圏域の設定について



福井 雅章 (新政会)



問 国や道が積極的に支援を行うとあるが、病院としては安定経営に向けてどのような展望があるのかを伺う。

答 支援が可能になれば、有効活用できるよう、将来の中空知地域における医療提供体制のあるべき姿を踏まえた上で、検討していきたいと思います。

問 学校教職員の働き方改革について、過度な時間外勤務の実態とさらなる施策の有無を伺う。

答 重要課題とし、教職員の長時間の時間外勤務対策について校内組織の再編等と並行して、一部の教職員に業務が集中しないように平準化に努めています。いじめや不登校などの対応が増加しており、教育活動の質を下げずに業務を減らすことは容易ではありませんが、継続して取り組んでいきます。

フードロス削減について



高橋 江海子 (会派清新)



問 本市のフードロス削減の取り組みはどのようなものがあるのか。また、国の支援策を活用し、地域食堂等と連携したフードバンクの支援推進を検討してはどうか。

答 市の公式ホームページでの掲載のほか、滝川消費者協会の協力の下、食品ロス削減推進サポーターによる講話や滝川消費者まつりでのパネル展示などを行っています。また、支援推進については、食材を通じた地域や支援者とのつながりを大切にされている団体がありますので、今後も様々な取り組みについて、注視していきます。

問 市立保育所に導入されたICTシステムの効果と、他の認可保育所への導入予定について伺う。

答 業務負担軽減につながっていることから、市内他保育所への早期導入に向けて検討を進めています。

遊休施設の解体、
除却について



荒木 文一（ネットワーク）



- 問** 旧開基百年記念塔など本市が所有する遊休施設の対象施設数と概算の除却費用について伺う。
- 答** 施設数は39施設ありますが、費用は算出していません。
- 問** 公共施設等解体撤去地方債の起債対象、充当率などについて伺う。
- 答** 対象となるには、滝川市公共施設個別施設計画に位置づけられる施設となり、充当率は一律90%で、元利償還金に対する交付税措置はありません。
- 問** 除却優先順位と概ねの実施期間について伺う。
- 答** 建物点検協同組合と滝川市普通財産建物点検等委託業務を契約締結しており、毎月定期巡回点検の状況報告を受けております。これらを踏まえ、政策協議や予算協議の中で市としての危険度、優先度を判断していきます。

令和6年第4回定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果
許可第1号	議会運営委員の辞任について 議会運営委員会委員の辞任によるものです。	許可
選任第1号	議会運営委員の選任について 議会運営委員会の補欠委員を選任するものです。	選任
報告第1号	専決処分について（令和6年度滝川市一般会計補正予算（第4号）） 第50回来議院議員総選挙の執行に伴う補正です。	報告承認
報告第2号	監査報告について	報告済
報告第3号	例月現金出納検査報告について	報告済
議案第1号	令和6年度滝川市一般会計補正予算（第5号） 実績見込みに伴うコンビニ事業者委託手数料の増額、滝川市内線運行主体変更に伴う運行準備業務、路線バスの運賃改定に伴う通信運搬費の増額、児童手当の制度改正に伴う児童手当の増額、実績見込みに伴う医療扶助費の増額、国民健康保険特別会計における出産育児一時金の増額補正に伴う国民健康保険特別会計繰出金の増額、令和6年度施設整備費の確定に伴う中空知衛生施設組合負担金の減額、北海道の畑地化促進事業補助金を受けて行う土地改良区決済金等支援補助金の交付、滝川西高等学校空調設備設置工事外実施設計の実施などに係る補正です。	原案可決
議案第2号	令和6年度滝川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 実績見込みに伴う出産育児一時金及び一般被保険者保険税還付金の増額のための補正です。	原案可決
議案第3号	滝川市自家用有償バス条例 自家用有償バスの運行に関し必要な事項を定めるための条例の制定です。	原案可決
議案第4号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の改正です。	原案可決
議案第5号	滝川市民福祉条例及び滝川市国民健康保険条例の一部を改正する条例 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う改正です。	原案可決
議案第6号	滝川市病院条例の一部を改正する条例 部に相当する組織として地域医療室を設置するための改正です。	原案可決
議案第7号	滝川市丸加高原健康の郷専用水道に置く水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例 生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の施行に伴う改正です。	原案可決
議案第8号	公の施設の指定管理者の指定について（まちづくりセンター）	原案可決
議案第9号	公の施設の指定管理者の指定について（滝川ふれ愛の里（地ビール製造施設を除く。）等）	原案可決
議案第10号	財産の取得について 中型ノンステップバス(2台)の取得	原案可決
議案第11号	市道路線の認定及び廃止について ○認定する路線 1路線 路線の延長 2,017m ○廃止する路線 1路線 路線の延長 2,035m	原案可決
決議案第1号	滝川市議会議長の不信任決議	原案否決
意見書案第1号	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた要望意見書	原案可決
意見書案第2号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める要望意見書	原案可決

令和6年第3回臨時会議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	令和6年度滝川市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第2号	令和6年度滝川市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第3号	令和6年度滝川市公営住宅事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第4号	令和6年度滝川市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第5号	令和6年度滝川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第6号	令和6年度滝川市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第7号	令和6年度滝川市病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第8号	一般職の職員の給与に関する条例及び滝川市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

※議案第1号～第8号は、令和6年人事院勧告に伴い、期末手当および給与の改正を行うものです。

山本議長の不信任決議案は否決

令和6年第4回市議会定例会初日(12月3日(火))に、高橋江海子議員から決議案第1号「滝川市議会議長の不信任決議」の提出があり、本会議で審議しました。高橋議員から「議長は議員への名誉毀損や度重なるハラスメント発言などがあり、議長の責務である中立・公正な職務を行っていない」とする提案説明があり、その後4人の議員から高橋議員に対して質疑がなされました。

採決(無記名投票)の結果、賛成5人、反対9人で、賛成少数で否決されました。

採決を受けて山本議長は「議長として残り2年間の任期を市民の皆様のために今後も誠心誠意、運営をしていくことをお約束する」と述べました。

審議の内容については、滝川市議会のYouTubeでご確認いただけます。



令和6年第4回定例会(12月3日)
本会議開会から約8分後

新会派の設立

令和6年11月1日付けで、新会派(会派清新)が設立されましたので、お知らせいたします。

- 会派名: 会派清新^{せいしん}
- 所属議員: 高橋江海子、木下八重子、柴田文男

傍聴してみませんか

令和7年第1回滝川市議会定例会開催予定日をお知らせします。



日	月	火	水	木	金	土
3/2	3 本会議	4	5	6	7	8
9	10	11 本会議 代表質問	12 本会議 代表質問	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24 本会議	25	26	27	28	29

※矢印は会期を示します。

開催日は変更する場合がありますので、傍聴の際は日程を確認してください。

問い合わせ 議会事務局 ☎28-8048

行政視察

道内外の市・町議会が滝川市を訪れました!!

●令和6年10月9日(水)
茨城県鉾田市議会(総務企画常任委員会8人)
市税滞納者に対する行政サービス制限等の調査

●令和6年10月24日(木)
宮城県名取市議会(議会広報特別委員会9人)
市議会広報誌発行事業の調査

●令和6年10月30日(水)
奈良県五條市議会(総務文教常任委員会6人)
書かない窓口事業の調査

●令和6年10月31日(木)
長野県諏訪市議会(社会文教常任委員会6人)
バイオマス事業の調査

●令和6年11月15日(金)
新十津川町議会(総務民生常任委員会9人)
ファミリーサポートセンター事業の調査

※お詫びと訂正

No51、P10の7月22日(月)の担当部署について、誤りがありましたので訂正させていただきます。

×「企画課」→ ○「社会教育課 図書館」

編集後記

飼育しているウサギの換毛の様子が、年齢とともに少しずつ変化してまいりました。季節の移ろいは、生命の繊細な営みを優しく教えてくれるようです。

12月定例会では、各議員が市政の課題に真摯に向き合い、活発な一般質問を展開されました。都市の発展と市民福祉の向上を目指す議員の熱意は、地方自治の希望に繋がるものです。また、議会の透明性と市民参加の重要性を改めて感じた今定例会でした。

市民により開かれた議会を目指し、一人ひとりの声に耳を傾ける姿勢で取り組んでいきたいと思えます。

当日ご都合により見逃された方は、ぜひYouTube動画で議員の一般質問をご確認くださいようお願いいたします。

たきかわ市議会だより編集委員会
副委員長 藤田 哲也

発行責任者 滝川市議会議長 山本 正信